



ブラウブリッツ秋田スポーツネットワーク 令和6年度活動報告



スポーツで
子どもたちの
未来を創る

DREAM

HUMAN

CITY

◆ クラブ理念 ◆

誰もが気軽にスポーツを楽しめるような環境が整って、はじめて豊かなスポーツ文化は育まれます。

年齢・性別・障害に関係なく、スポーツを楽しめる環境が側にあれば「いつでも”どこでも”いつまでも”」心も体も健康で、豊かな生活を送ることができます。

スポーツを通じて秋田のスポーツ文化の基盤的役割を担うと共に「街づくり・人づくり・夢づくり」に貢献していきます。

- P.02 目次
- P.03 ご挨拶
- P.04～6 バレーボール活動報告
- P.07～8 サッカースクール活動報告
- P.09 運動神経向上スクール活動報告
- P.10～11 スキースクール活動報告
- P.12～14 その他活動について
- P.15 年間予算と実績
- P.16 スポンサーおよび正会員一覧
- P.17 法人概要



◆ 代表理事 挨拶 ◆

目まぐるしい社会の変化とともに、子どもたちを取り巻く環境も日々変わりつつあります。中学校の部活動移行が政府から発表され、スポーツ環境も大きく変化しようとしています。これまでは、教育現場に依存し教職員の皆様には大きな負担が生じておりました。一方で、学校教育だからこそ普段の生活も含め子どもたちに寄り添いながら文部において教育・指導ができたからこそその強みもあります。

当法人では、子どもたちが好きなスポーツをいつの時代でも安心して優れた指導者のもと取り組むことができるよう、これまで尽力いただいた教育機関の皆様と共に新しい形を、それぞれの競技や地域に応じて構築していきたいと思っています。

また、未だスポーツ現場における体罰や暴言等のニュースが見受けられます。当法人が毎年開催しております監督が怒ってはいけない大会は、だれもが、いつでも、どこでも、安全に、安心してスポーツを楽しめる環境を広げる活動の一つだと捉えております。子どもたちがそれぞれのスポーツを好きという気持ちを大切に育み、生涯にわたってスポーツを楽しみながら健やかに逞しく成長していけるよう、より良いスポーツ環境の整備に取り組んで参ります。引き続きご支援とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

特定非営利活動法人ブラブリッツ秋田スポーツネットワーク

代表理事 岩瀬 浩介

◆ バレーボールスクール活動報告 ◆

ブラウブリッツ秋田バレーボールスクールでは、子ども達の「バレーボールが好き」という気持ちを大切に、考える力や人を尊重する気持ちを育てています。

勝つことだけを追求するのではなく、ゲームをすることの楽しさや、選手同士の交流をはかり、他者を尊重する心を育てています。

小学生から高校生まで同じコートで楽しくバレーボールに打ち込んでおり、小学生はこまちカップや一関でのフレンドリー大会、福島で行われたしのぶもちずり杯などの大会に参加し、日ごろの練習の成果を試しました。



曜日	練習	会場
月	スクール プレアカデミー	土崎小学校 桜コミュニティセンター
火	スクール 中学生以上女子優先練習	土崎南小学校 榎山コミュニティセンター
水	スクール	旭南小学校
木	スクール アカデミー	寺内コミュニティセンター 港北小学校
金	スクール	旭南小学校
土	ビーチ アカデミー	浜田浜海水浴場 寺内コミュニティセンター
日	ビーチ スクール・アカデミー	浜田浜海水浴場 桜コミュニティセンター



＜スクール所属人数＞（ ）は前年比

高校生：15名 (+9)
中学生：44名 (+16)
小学生：15名 (+15)

＜スクール生居住地＞

秋田市：114名
南秋田郡：5名
能代市：2名
由利本荘市：3名
にかほ市：2名
大仙市：6名
潟上市：4名
大館市：1名

◆ ビーチバレー活動報告 ◆

小学生から高校生までの子ども達がビーチバレーを練習することができる秋田県唯一のスクールです。

秋田県ではまだ馴染みの薄いビーチバレーを普及するため、4月から10月に活動をしています。

室内でのスクールに通う選手やアカデミーの選手も練習に参加し、砂浜で足腰を鍛えながら、個人のレベルアップを図っています。

中学生の選手は夏休みに全国大会への出場、高校生は国体の秋田県代表を目指し、県大会に出場しています。
また、2024年度は当クラブ所属の選手が秋田県代表としてミニ国体に出場しました。



◆国体予選◆

平元・布施ペア：優勝

↳秋田県代表としてミニ国体に出場

◆湘南藤沢カップ全国中学生ビーチバレー大会◆

<男子チーム>

予選グループ：2位

決勝トーナメント：初戦敗退

<女子チーム>

予選グループ：3位

決勝トーナメント：2回戦敗退



<ビーチアカデミー所属人数>

高校3年生：0名

高校2年生：2名

高校1年生：2名

※中学生以下はスクール生が参加

<選手居住地>

秋田市：4名

◆ バレーボールアカデミー報告 ◆

バレーボールアカデミーは自身の通う中学校にバレーボール部のない子ども達が、中学に進んでもバレーボールが続けられるようにという思いのもと、設立しました。

高校、大学、その先でも通用するバレーボーラーになることを目指して、中学1年生～3年生まで14名が所属し、自身が通う中学校の垣根を越えて活動しています。

発足4年目を迎えた2023年度では3年連続全国大会出場に加えて、中総体でも県大会で準優勝し、初めて東北大会へと出場しました。また、キャプテンを務めた高橋幸樹選手は秋田県の選抜チームに選出されました。



【大会結果】

- ・令和6年度 秋田市中学校春季大会 優勝
- ・2024東北ヤングクラブ交流大会 3位
- ・第29回秋田グリーンライオンズカップ中学校バレーボール大会 優勝
- ・第60回全県中学校春季バレーボール横手大会 3位
- ・第44回秋田青森二県選抜中学校親善バレーボール大会 準優勝
- ・令和6年度 秋田市中学校総合体育大会バレーボール大会 準優勝
- ・令和6年度 秋田県中学校総合体育大会バレーボール大会 準優勝
- ・第27回全国ヤングクラブ優勝大会 全国大会出場
- ・秋田県中学校秋嶺バレーボール大会 3位
- ・令和6年度秋田市民スポーツ祭中学校バレーボール大会 男子 優勝
- ・第75回北秋田市中学校招待新人バレーボール森吉大会 準優勝
- ・JAなまはげカップ第15回秋田市6人制バレーボール総合選手権大会 優勝



＜アカデミー所属人数＞

中学3年生：5名
中学2年生：4名
中学1年生：5名

＜選手居住地＞

秋田市：12名
湯上市：1名
大仙市：1名

◆ サッカースクール報告 ◆

サッカースクールではサッカーや身体を動かすことの楽しさを伝え、チームスポーツを通じて仲間を大切にする『こころの成長』をテーマに指導しています。

秋田市、大館市、由利本荘市、にかほ市、能代市、大仙市と県内6か所でスクールを展開しています。

ブラウブリッツ秋田でサッカーを始める選手も多く、その日の練習で1つでも多くの技術を習得し、サッカーを好きになることを目的に行っています。ドリブルやシュートなど試合で活躍できる喜びを体感し、身体を動かすことを楽しんでもらえるようにスタッフ一同指導に尽力しています。

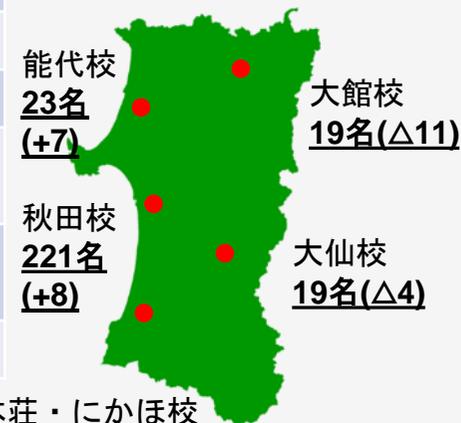
2024年度下半期から土曜日の秋田校クラスを新設しました。平日では開催時間が早く、通うことが難しいというお声をいただき、また、土曜日の朝の実施とすることで日中に家族と過ごす時間をとれるとあって11名が入会しました。



曜日	実施スクール
月	秋田校 大館校 由利本荘/にかほ校
火	秋田校
水	秋田校
木	秋田校 能代校
金	秋田校 (年中・年長のみ) 大仙校
土	秋田校 (年中・年長のみ)

5拠点 408名

前年比+68名



スペシャルクラス
36名 (スクール生)
20名 (外部生)

◆ サッカースクール実施イベント ◆

スペシャルクラス

スペシャルクラスとはスクール生の中から選考会に合格した選手のみが参加できるクラスです。

アカデミーコーチによる普段のスクールよりも高度なトレーニングを行ったり、クラブが主催の大会や、他Jクラブとの交流戦を実施しています。

6年度からスクール生でなくても選考会に参加できるように門戸を広げ、より選手のレベルアップに注力しています。

5年度アカデミー進学：7名

6年度アカデミー進学：9名



GKスクール

県内でGKの指導者がいないスポーツ少年団もあることから、月に数回GK練習に特化したスクールを実施しています。秋田県は他県に比べ、体格的に優れた選手が多く、ブラウブリッツ秋田のアカデミーではU△15日本代表候補に選ばれた選手がいます。

未来のプロのGKを夢見る選手たちの力になれるよう、今後とも活動を続けていきます。



大人のサッカー教室

JFAのサッカー人口が人口対比で一番少ない秋田県。老若男女問わずサッカーを楽しむ人を増やすために、大人のサッカー教室の開催を強化しています。

ソユースタジアムや土崎の室内練習場で初心者クラス、経験者クラスと実施し、自身のレベルに合わせてサッカーを楽しんでもらっています。



JA共済presents キッズキャラバン

県内の各保育園・幼稚園に巡回教室を開催。秋田市はもちろん、能代市、にかほ市、由利本荘市、潟上市でも開催し、41園で68回の実施を行いました。スケジュールが合う際にはブラウゴンと一緒に参加し、今年度は延べ約1,325名の子どもたちと一緒にサッカーをすることができました。



◆ 運動神経向上スクール報告 ◆

運動神経向上スクールでは、運動遊びを通じて、子ども達の自由な発想で体を動かすことや、友達と協力して目標達成することなど、社会性を育める場の提供を行っています。
 将来どの競技を選択しても困らない身体の土台づくりを目指して、子ども達の可能性を広げていきます。
 立ち上げ2年目となった今年度は前年比で約50名ほど会員を増やし、運動神経向上スクールを經由してサッカーやバレーボールを始める子も増えています。
 「かけっこで1番になった」「縄跳びが飛べるようになった」などうれしいお声も多数いただくようになりました。
 また、保育園や企業での運動指導も回数を増やしています。



3拠点 127名

前年比+48名

曜日	実施スクール
月	大館校
火	北秋田校
水	秋田校
金	北秋田校
日	秋田校

北秋田校

幼児 : 17名

小学生 : 24名



大館校

幼児 : 8名

小学生 : 19名

秋田校

幼児 : 33名

小学生 : 24名

◆ スキースクール報告 ◆

雪国である秋田県には田沢湖や森吉など有数のスキー場が多数あります。

しかしながら、少子化が進むにつれてスキー人口は年々減少しており、かつて小学校で行われていたスキーの授業も今では県北や県南の一部地域のみになっています。

当スクールはそういったスキー人口が減少していく現状に少しでも歯止めがかけられればという思いで立ち上げました。

6年度は12月末のスキー場のオープンに合わせ3月初旬まで開催し、延べ約199名のお子様にご参加いただきました。初心者の方の指導もちろん、スクールに通う選手がたざわ湖ジュニアスキー技師選手権大会で優勝するなどレベルに合わせた指導を行っています。

また、6年度から大人のスキーサークルを開始し、一緒にナイトスキーを楽しむ活動を行っています。

スキースクール

【会場】横手市天下森スキー場

【期間】2024年12月28日（土）～2025年3月8日（土）

スキーサークル

【会場】太平山スキー場オーパス

スキーシーズン以外には懇親会などのイベントを実施しています。



◆ スポーツジム報告 ◆

2024年9月にクラブと地域のハブとなるブラウブリッツ秋田のチーム拠点としてクラブハウスがオープンしました。クラブハウスはチーム関係者のみならず、地域の住民の方も利用可能な施設として、食堂、ミーティングルーム、ランドリーなどを開放していますが、普段選手が使用するトレーニングジムも会員制のスポーツジムとしてNPO法人ブラウブリッツ秋田スポーツネットワークが運営しています。ジムでは金足農業高校野球部で活躍し、愛知県の総合型地域スポーツクラブで経験を積んだ三浦洋平氏をトレーナーとして迎え、地元潟上市や周辺の自治体から老若男女60名ほどの会員さんがジムで汗を流しています。会員の皆様はトップチームの選手も活用している最新鋭のマシンを使用できるほか、三浦氏によるパーソナルトレーニングや管理栄養士による食事指導、遺伝子検査などのオプションもご利用をいただくことが可能です。

また、個人会員のみならず、法人契約を行い、企業の従業員の皆様の福利厚生施設としてもご活用いただいている企業様もいらっしゃいます。



◆わくわくキャンプ◆ 8月・1月・3月開催

小学校の長期休暇を利用し、集団での自然体験やモノづくりの体験を通じて子供たちの自主性や協調性を伸ばすことを目的としてわくわくキャンプを実施しています。

2024年度は夏と冬は田沢湖で実施。夏は湖水浴と魚釣りやカレー作り、冬はスキーを行いました。

3月の春キャンプでは青森県の弘前市と青森市に行き、津軽地方の伝統工芸品づくり体験や弘前城と浅虫水族館の見学などを行いました。

1回のキャンプでは50~60名ほどのお子様に参加をいただきますが、このキャンプで初めて親元を離れて宿泊をする子供たちも多くいます。キャンプでの友達との集団生活を通じて「自分のことは自分でやるようになった」、「家でもお手伝いをしてくれるようになった」というお子さんの成長についてのご感想をいただいております。

また、今年度からは中田建設株式会社様からも参加者募集のお声かけやノベルティグッズのご提供をいただき、イベント実施にあたりお力添えをいただきました。

体験を通じて子どもたちの成長を促していけるように、ブラウブリッツ秋田ではこれからもわくわくキャンプだけでなく、様々な活動を実施していきます。



◆ 監督が怒ってはいけない大会 ◆

本大会はバレーボール元日本代表の益子直美さんが中心となり、子どもたちがスポーツを最大限楽しむことや、子どもたちに対する指導現場からの暴言・暴力・体罰の根絶を目的に9年前から行われている大会となります。秋田県ではバレーボール大会は昨年に引き続き4年連続での開催となりました。

今年度は昨年に引き続き、秋田市出身でバレーボール女子日本代表としても活躍し、現在は茨城astemoriヴァーレで子どもたちの指導にあたっている藤井美弥（旧姓：佐藤美弥）さんをお招きしバレーボール教室や大会運営にお力添えをいただきました。

また、元日本代表監督の柳本晶一さんにもお越しいただき、指導者のみならず、親御様にも向けた講演会を実施しました。

「参加する子供たちが最大限に楽しむこと」「監督（監督、コーチ、保護者）が怒らないこと」「子どもたちも監督もチャレンジすること」の3つの理念をもとに、大会を通じて少しでも小学生のスポーツ環境が良くなり、明るく、輝く未来に向かうことを願っています。



◆ 講師派遣 ◆

サッカースクール、運動神経向上スクールでは各自治体、企業、学校などへサッカー教室や運動教室へ講師を派遣し、各地域でのサッカーの普及、運動機会の創出のお手伝いをしています。

子どもたちへの指導はもちろん、企業の従業員様向けの教室や講話など内容は多岐にわたりますが、各団体様のご要望に沿って県内各地にお伺いし、その地域のスポーツの発展のために寄与してまいります。

【6年度主な講師派遣実績】

- 秋田市 : JCカップU△11少年少女サッカー全国大会サッカークリニックなど
- 大館市 : 大館北秋田相撲体験会、スクール体験会・指導者講習会など
- 北秋田市 : 北秋田市制施行20周年記念事業、冬の笑学校2025、鷹巣小学校親子レクなど
- 八峰町 : 運動神経向上スクールinあきた白神体験センター
- 能代市 : 能代市 ブラウブリッツ秋田サッカークリニック、能代第五小学校親子レク
- 潟上市 : 南秋・潟上保育士講習会
- 由利本荘市 : 羽後信用金庫サッカー教室など
- 美郷町 : 第3回プロモーションサッカーフェスティバル、日本スポーツ協会公認ソフトテニスコーチ
1 養成講習会



◆ R6実績 ◆

① 経常収益

科目	予算	実績	差額
I 経常収益			
受取会費	560,000	130,000	△430,000
受取助成金等	836,475	300,000	△536,475
普及事業			
会費	30,040,000	32,771,840	2,731,840
GKスクール会費	660,000	775,000	115,000
SPスクール会費	1,010,000	1,374,200	364,200
SPスクール遠征・大会参加費	700,000	966,921	266,921
ウェア代回収	1,553,000	2,265,711	712,711
普及事業収益計	33,963,000	38,153,672	4,190,672
育成事業			
育成会費	1,642,850	1,707,350	64,500
育成遠征・大会関連	1,810,000	2,931,693	1,121,693
育成ウェア	100,000	375,804	275,804
育成事業収益計	3,552,850	5,014,847	1,461,997
企画・運営事業	3,960,000	5,018,300	1,058,300
指導者派遣事業	1,380,000	2,049,396	669,396
その他の事業	2,600,000	3,080,000	480,000
雑収益	0	1,500	88,170
経常収益計	47,187,969	53,747,715	6,559,746

③ 経常外収益と費用

科目	予算	実績	差額
経常収益計	47,187,969	53,747,715	6,559,746
経常費用計	44,134,475	53,403,309	9,268,834
営業利益	3,053,494	344,406	△2,709,088
受取利息	0	8,401	8,401
経常外収益計	0	8,401	8,401
経常外費用	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
経常利益	3,053,602	352,807	△2,700,795
法人税、住民税及び事業税	300,000	81,600	△218,400
当期正味財産増減額	2,753,494	271,207	△2,482,287
前期繰越正味財産額	917,031	917,031	0
次期繰越正味財産額	3,670,525	1,188,238	△2,482,287

② 事業費用と管理費用

科目	予算	実績	差額
II 事業費			
(1) 人件費			
指導者報酬	15,687,500	17,580,400	1,892,900
サポート指導者謝礼	2,520,000	3,790,340	1,270,340
人件費計	18,207,500	21,370,740	3,163,240
(2) その他事業費			
広告宣伝費	390,000	580,290	190,290
旅費交通費	1,282,000	973,458	△308,542
通信費	1,046,500	656,920	△389,580
消耗品費	50,000	58,039	8,039
用具費	1,090,000	1,543,850	453,850
会場費	830,000	971,135	141,135
業務委託費	0	1,000,702	1,000,702
賃借料	66,000	0	△66,000
減価償却費	2,000,000	3,265,110	1,265,110
雑費	405,000	1,167,609	762,609
ウェア卸代	2,209,000	2,215,955	6,955
支払手数料	683,000	687,549	4,549
遠征・大会関連費	2,105,000	4,001,170	1,896,170
企画・運営事業費	2,800,000	4,099,617	1,299,617
指導者ウェア費	157,475	413,030	255,555
その他事業費計	15,047,975	21,634,434	6,586,459
事業費計	33,255,475	43,005,174	9,749,699

科目	予算	実績	差額
III 管理費			
(1) 人件費			
給料手当	9,000,000	8,559,450	△440,550
人件費計	9,000,000	8,559,450	△440,550
(2) その他管理費			
旅費交通費	96,000	105,050	9,050
通信費	300,000	460,073	160,073
事務用品費	10,000	0	△10,000
備品費	20,000	244,728	224,728
消耗品費	3,000	0	△3,000
支払手数料	400,000	444,498	44,498
租税公課	900,000	542,800	△357,200
雑費	0	0	0
その他管理費計	1,879,000	1,838,685	△40,315
管理費計	10,879,000	10,398,135	△480,865

◆ スポンサーおよび正会員 一覧 ◆

<ダイヤモンド会員>



中田建設(株)

<ゴールド会員>



男鹿清掃興業(株)



豊興産株式会社

豊興産(株)



<シルバー会員>



医療法人慶尊会 玉木デンタルクリニック
医療法人慶尊会 玉木内科クリニック

<スキースクールパートナー>



Orbray(株)



<正会員(法人)一覧>

(株)甲設計事務所 / (有)アキタエージェンシー

(株)ブラウブリッツ秋田 / 遠藤装建

<正会員(個人)一覧>

岩瀬 浩介 / 加藤 芳樹 / 堀井 郁夫 / 船木 崇平 / 外山 新平



◆ 概要 ◆

特定非営利活動法人 ブラウブリッツ秋田スポーツネットワーク

名 称：特定非営利活動法人ブラウブリッツ秋田スポーツネットワーク

設 立：2021年10月4日

住 所：〒010-0951 秋田県秋田市山王三丁目1-7東カンビル
(株)ブラウブリッツ秋田内

代表理事（理事長）：岩瀬 浩介

副理事長：清水 毅彦

理 事：堀井 郁夫／小野 隆一郎／遠藤 弘隆／船木 崇平／加藤 芳樹

監 事：吉田谷 昭仁／外山 新平